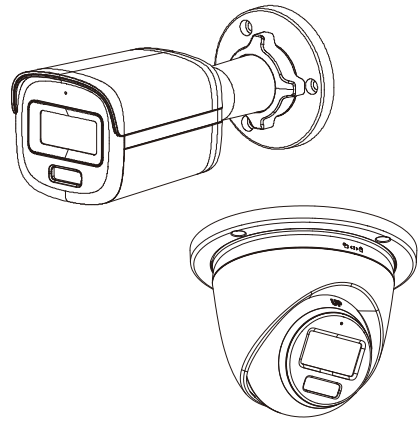


ハイブリッドライト
FCView カメラ



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、
内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった
後も大切に保管してください。

⚠ 注意

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巢、強盗、変質者の
侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負い
ませんのであらかじめご了承ください。

同梱品	
・取扱説明書	1 部
・取付ネジ・アンカーボルト	1 式
・ドリルテンプレート	1 枚
・取付プレート *1	1 枚

*1) タレット型タイプのみ同梱

コンクリート面に取り付ける場合

コンクリート用アンカーボルトはあらかじめ設置場所に穴を開け、付属のアンカーを打ち込んでから取付ネジで取り付けてください。

保証期間中に万が一故障した場合は、本保証書により無償修理いたします。

- 保証期間内でも次の場合は有償となりますのでご了承ください
- 1.弊社指定製品との組み合わせ以外で使用した場合に生じる故障および損傷
 - 2.所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 3.取り扱い上の不注意や誤った使用方法による故障および損傷
 - 4.天災や保管上の不注意による故障および損傷
 - 5.お買い上げ後の輸送や移動時、落下などによる故障および損傷
 - 6.弊社以外の修理または改造による不具合
 - 7.保証書の提示がない場合。本書は、日本国内においてのみ有効です

保証書

型番			
お客様情報	お客様	様	
	ご住所 〒		
	TEL	-----	
保証期間	ご購入日より2年間	年	月 日
販売店			

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な 注意事項		一般的な 禁止事項		水ぬれ 禁止		機器の 分解禁止		接触禁止		ぬれ手 禁止		指示を 守る
--	--------------	--	--------------	--	-----------	--	-------------	--	------	--	-----------	--	-----------

警告

誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの

異常があるときは、 すぐに使用をやめる

次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。

- ◇煙がでる、においがする
 - ◇内部に水や物が入った
 - ◇画面が映らない
 - ◇接続ケーブルや外部が劣化
- 火災、感電、けが、故障の原因となります。

指定の電源電圧で使用する

ACアダプタ電源使用の場合は必ずDC12Vで使用してください。
火災や感電の原因となります。

次の場所に設置しない

- ◇強度の不足する場所、不安定な場所
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所
ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。
- ◇直射日光の当たる場所、器具の付近や、高温になる場所、湿気やホコリの多い所
火災や感電、故障の原因となります。
- ◇腐食や腐食性ガスが発生する場所
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- ◇可燃性ガスの雰囲気中
爆発によるけがの原因となります。

設置、点検時は次のことに注意する

- ◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。
感電やショート・誤配線による火災の原因となります。

- ◇足場と安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事や点検をしないでください。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

- ◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

- ◇ケーブル類は正しく配置してください。
引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。

- ◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力（トルク）指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に固定してください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

- ◇台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。

点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。

- ◇カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。
落ちたりして、破損、けがの原因となります。

無理な力を加えたり傷つけない

接続ケーブルなどを傷つれたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）、引っばったりしないでください。

電源ケーブル、LANケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

指定以外の機器・アクセサリは使用しない

指定品を確かめ、使用機器の取扱説明書もよくお読みください。
性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となります。

結露した状態で使用しない

故障の原因となります。
電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。

ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

分解や改造はしない

内部の分解、改造や修理はしないでください。故障の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない

感電の原因となります。

注意

誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの



工事に関しては工事店などに依頼する

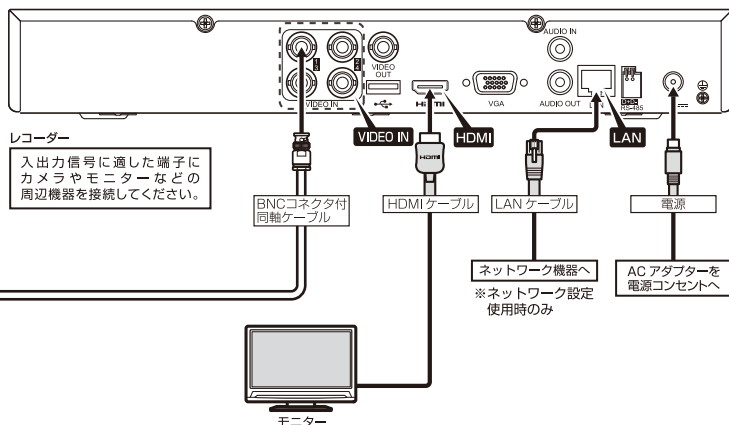
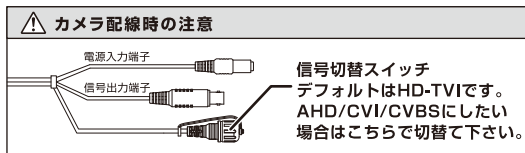
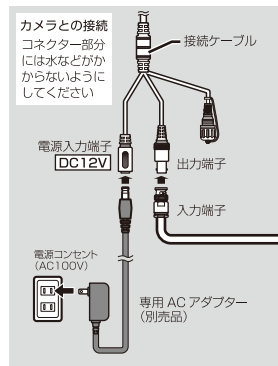
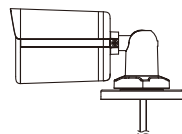
工事には技術と経験が必要です。
お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。
火災、感電、けが、故障の原因となります。



定期的に点検する

取り付けがゆるんだり、取付装置やネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。

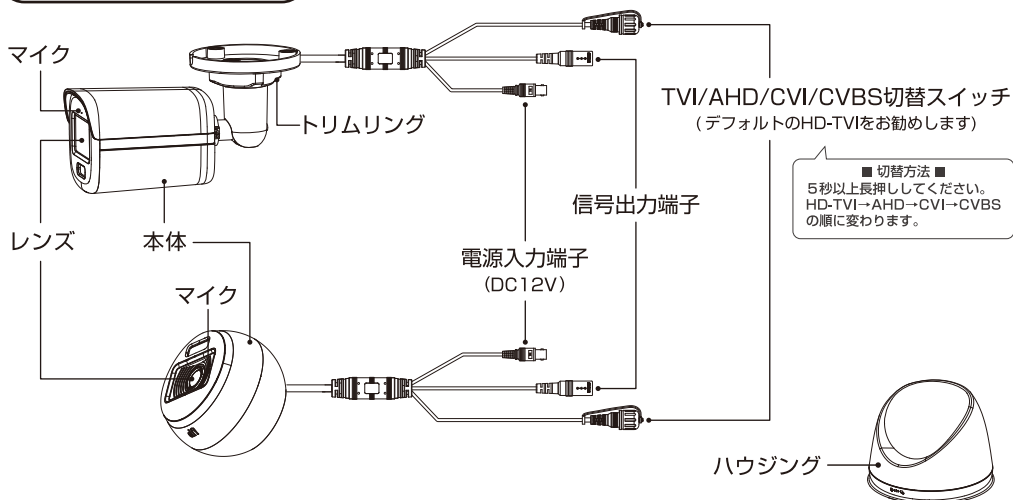
接続の方法



最大伝送可能距離 使用するケーブルによって変動します

ケーブル種類	S-5C-FB 5C-FB	5C-2V	3C-2V
伝送可能距離 (HD-TVIカメラの場合)	600m	500m	300m

各部の名称と働き



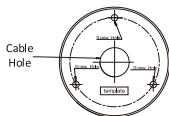
設置の方法

壁面と天井のどちらでも取り付けできます。ここでは天井に取り付ける例を示しています。

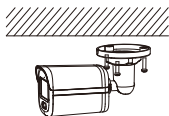
壁面に取り付ける場合でも、以下の手順を参考にして取り付けることができます。

バレット型カメラ

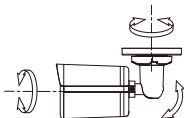
1. カメラを設置する場所にドリルテンプレート（付属）を貼り付けます。
2. セメント天井の場合、5.5mm のドリルでネジ穴を開け、付属のアンカーボルトを挿入します。
3. ケーブルを天井から通す場合は、ケーブル穴を開けてください。



4. ブラケットのネジ穴を天井に合わせ、付属のネジ 3 本でカメラを固定します。



5. 電源コードとビデオケーブルを接続します。
6. カメラの電源を入れ、モニターに最適な角度で映っているか確認する。
7. うまくいかない場合は、トリムリングを反時計方向に回して緩め、下図のように位置を調整します。
8. トリムリングを時計回りに回し、位置を固定する。



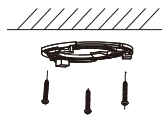
タレット型カメラ

1. カメラを設置する場所にドリルテンプレート（付属）を貼り付け、ネジ穴とケーブル穴（オプション）を開けます。

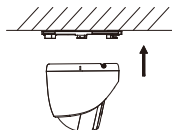
注：ケーブル穴は、天井内へ配線する場合に必要です。



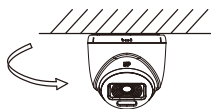
2. 取付ベースを天井に取り付け、付属のネジで固定します。



3. 取付ベースにカメラをはめ、時計方向に回してロックします。



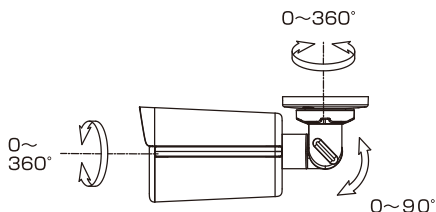
4. カメラの電源を入れ、モニターに表示される画像が最適な角度から得られるかどうかを確認します。最適でない場合は下図に従ってカメラを調整してください。



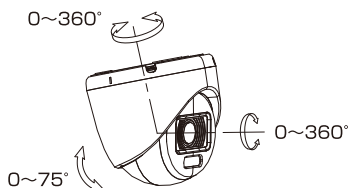
カメラの可動範囲

機種により異なる場合がありますので、カメラの仕様書でご確認ください。

バレット型カメラ



タレット型カメラ



カメラの操作・設定

カメラの操作・設定は、UTC（Up The Coax）機能対応のレコーダの PTZ コントロールパネルで、遠隔による操作を行います。下記手順は、弊社レコーダーでの説明になります。

設定を行うカメラのライブビュー画面にカーソルを移動すると画面下部にメニューバーが表示されますので、「PTZ コントロール」  アイコンを選択し、PTZ 画面を開きます。



コントローラーの操作方法



- ①  メニューの表示
- ②  確定・Enter [絞り+]
- ③  上下選択（項目の移動）
- ④  左右選択（設定値の変更）
 - ▶ … 数値を上げる
 - ◀ … 数値を下げる

OSD メニュー

カメラを設置するにあたって UTC 機能を利用し、カメラに接続したモニター上から、設定環境に応じて適切な設定を行うことが出来ます。

1. OSD メニューを表示するために  (メニュー) をクリックします。^{*1}
2. 上下選択ボタンで設定したい項目を選びます。
 - ※ ◀ ▶ が、表示されている項目は、左右選択ボタンで選択できます。
 - ※  が表示され、サブメニューがある場合は、確定ボタン  (絞り+) を押すとサブメニューを表示します。
3. 設定を終了したいときは、SAVE&EXIT を選択し、確定ボタン  (絞り+) を押してください。

*1:  (絞り+) ボタンでも OSD メニューは開くことができます。

OSD メニュー

機種により選択する項目や設定値が異なる場合があります。ここでは、代表的なメニューを掲載しています。

MAIN MENU

MAIN MENU	
VIDEO FORMAT	◀4M30▶
EXPOSURE	↵
LIGHTING SETTINGS	↵
VIDEO SETTING	↵
AUDIO SETTING	↵
FACTORY DEFAULT	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

※フリッカー対策

蛍光灯の点滅が原因で映像がちらつく現象をフリッカーと言います。
フリッカー対策として、FORMAT の設定を
東日本の場合は、50Hz 系の設定「4M25、2M25」に
西日本の場合は、60Hz 系の設定「4M30、2M30」に
設定してください。

VIDEO FORMAT ◀▶で、フォーマットを選択し、SAVE&EXIT ↵ を確定するとフォーマットが変更されます。
EXPOSURE 周囲の明るさに応じて映像を一定の明るさに保つための露出設定を行います。
LIGHTING SETTINGS ... 暗い場所でもライトを照らしてカラー撮影を行うライトの設定を行います。
VIDEO SETTING 各種映像調整を行います。
AUDIO SETTING マイクの ON/OFF 音量の設定を行います。
FACTORY DEFAULT OSD メニューの設定を工場出荷の状態に戻します。
CANCEL : キャンセルします。 CONFIRM : 出荷状態に確定します。
EXIT 設定を終了します。(設定値は反映されません)
SAVE&EXIT / SAVE-EXIT..... 設定を保存して終了します。

・ EXPOSURE

EXPOSURE	
EXPOSURE MODE	◀GLOBAL▶
AGC	◀HIGH▶
ANTI-BANDING	◀OFF▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

EXPOSURE MODE ハイライト部などの補正を行います。*下記
(GLOBAL・BLC・HLC・WDR・HLS)
AGC オートゲインコントロールのレベルを設定します。
(LOW・MEDIUM・HIGH)
ANTI-BANDING..... 低周波光や高輝度環境下での撮影時に横スジが
目立つのを抑制します。(ON・OFF)
BACK 前画面に戻ります。

EXPOSURE MODE

GLOBAL	通常の露光モードです。
B L C	逆光補正モードです。手前の被写体を鮮明にするために明るくしますが、光が強い場所では背景が露出オーバーになることがあります。
H L C	ハイライト補正モードです。カメラが強いスポット（画像の露出オーバー部分）を検出し、強いスポットの明るさを抑えて画像全体を改善します。
D W D R	ワイドダイナミックレンジ（WDR）モードです。逆光の状況下でも鮮明な画像を提供します。視野内に非常に明るい部分と非常に暗い部分の両方が同時に存在する場合、画像全体の輝度レベルをバランスさせ、鮮明な画像を提供します。
H L S	画像内の一部の明るさが閾値を超えると、その部分が黒くなります。画像全体がクリアになります。

・ LIGHTING SETTINGS

LIGHTING SETTINGS	
LIGHTING MODE	◀WHITE LIGHT▶
WHITE LIGHT	◀AUTO▶
THRESHOLD	◀2▶
LEVEL	◀5▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

LIGHTING MODE	点灯するライトのモードを選択します。 (WHITE LIGHT / SMART / IR) ◀WHITE LIGHT▶ 白色ライトを設定します。
WHITE LIGHT	白色ライトの設定を行います。 ◀AUTO▶ 下記の設定値で自動点灯します。 ◀OFF▶ 白色ライトを使用しない。
THRESHOLD	点灯消灯の切替感度を設定します。(1～3) 数値が大きいほど暗環境の閾値になります。
LEVEL	ライトの明るを設定します。(暗：1～5：明)

LIGHTING SETTINGS	
LIGHTING MODE	◀SMART▶/◀IR▶
IR LIGHT	◀ON▶
SMART IR	◀1▶
D->N THRESHOLD	◀5▶
N->D THRESHOLD	◀5▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

LIGHTING MODE	点灯するライトのモードを選択します。 (WHITE LIGHT / SMART / IR) ◀SMART▶ スマート機能 ◀IR ▶ 赤外線ライトモード
IR LIGHT	◀ON▶ 赤外線ライトを使用します。 ◀OFF▶ 赤外線ライトを使用しない。
SMART IR	赤外線ライトの点灯モードを設定します。 数値が大きいほど暗環境の閾値になります。 (0～3)
D->N THRESHOLD	昼間から夜間への切替感度を設定します。 (1～9)
N->D THRESHOLD	夜間から昼間への切替感度を設定します。 (1～9)

・ VIDEO SETTINGS

VIDEO SETTINGS	
IMAGE MODE	◀STD▶
WHITE BALANCE	↵
BRIGHTNESS	◀5▶
CONTRAST	◀5▶
SHARPNESS	◀5▶
SATURATION	◀5▶
DNR	◀5▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

IMAGE MODE	画像の鮮明度を調整するために使用します。 STD(標準) / HIGH-SAT(高彩度) / HIGHLIGHT(屋内のフェイストーンを強調) に設定できます。
WHITE BALANCE	環境に応じて色温度を調整します。 (↵でサブメニュー)
BRIGHTNESS	映像の明るさレベルを設定します。 (暗：1～9：明)
CONTRAST	映像のコントラストを設定します。 (弱：1～9：強)
SHARPNESS	映像の輪郭強調度を設定します。 (弱：1～9：強)
SATURATION	映像の彩度を設定します。 (弱：1～9：強)
DNR	デジタルノイズリダクションの強度の設定します。 (弱：1～9：強)

・ VIDEO SETTINGS

WHITE BALANCE

WHITE BALANCE	
MODE	◀ AUTO / OUTDOOR / GLOBAL ▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

MODE ホワイトバランスのモードを切り替えます。
(AUTO / OUTDOOR / GLOBAL / MANUAL)
◀ AUTO ▶ 撮影シーンの色温度に応じて自動的に調整されます。
◀ OUTDOOR ▶ 太陽光の環境下を想定し、自動的に調整されます。
◀ GLOBAL ▶ 屋内環境を想定し、自動的に調整されます。
◀ MANUAL ▶ 手動で、以下の項目を設定し、ホワイトバランスを調整します。

WHITE BALANCE	
MODE	◀ MANUAL ▶
R-GAIN	◀ 15 ▶
B-GAIN	◀ 15 ▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

R-GAIN 赤ゲインを調整します。(1 ～ 255)
B-GAIN 青ゲインを調整します。(1 ～ 255)

・ AUDIO SETTINGS

AUDIO SETTINGS	
AUDIO	◀ ON ▶
VOLUME	◀ 7 ▶
BACK	↵
EXIT	↵
SAVE&EXIT	↵

AUDIO マイク音声のオンオフを設定しています。
(ON / OFF)
VOLUME 音量を調整します。(小:1 ～ 9: 大)

・ FACTORY DEFAULT

FACTORY DEFAULT	
CANCEL	↵
CONFIRM	↵

CANCEL メインメニュー画面に戻ります。
CONFIRM 工場出荷時の設定にリセットします。